

「自由な働き方」の落とし穴～雇用によらない働き方の現状と課題」

# 世界の「ライドシェア」動向と 労働組合の取り組み

ITF本部・浦田誠

2018・11・10

第82回社会運動ユニオニズム研究会  
明治大学駿河台キャンパス12号館



- 10月22日よりスト突入
- デリー、ムンバイ、ハイドラバード、バンガロー、プーンなど
- ウーバー、オラの運転手5~8割が参加
- ストは一週間以上続き、ムンバイは11月4日まで打ち抜く
- 州政府と協議
- オラ、ウーバーと交渉
- ITF、連帯表明
  
- ◆ 月収がこの2年で半減の2万ルピーへ
- ◆ 長時間労働
- ◆ 燃料費の高騰
- ◆ 達成できない会社のインセ
  
- ❖ 現在「デワリ休戦中」



ディオジェネス・カラスコさん

最初の1年は週に1500～2000ドル稼げたが、2年目からウーバー側の運賃値下げや手数料値上げ、ドライバーの増加によって収入が激減。昨年までの2年間で最終的に運賃は35%引き下げられた。

「マスコミはウーバーはいい会社だと言うが、私はそうは思わない。もしドライバーになりたいという人がいたら、よく考えて」。

「ウーバーはドライバーは自由な働き方ができる独立契約者だと言うが、仕事中のケガや事故、休業による賃金保障など、労働者としての権利と保護が適用されない。もちろん年金や保険など、一般の労働者が受けられる社会保障もない」と、ドライバーの労働者性について無視するウーバーを問題視する。

週刊金曜日オンライン 2017年10月20日



DIRECTORATE-GENERAL FOR INTERNAL POLICIES

**POLICY DEPARTMENT**  
ECONOMIC AND SCIENTIFIC POLICY **A**



Economic and Monetary Affairs



**Employment and Social Affairs**



Environment, Public Health and Food Safety



Industry, Research and Energy

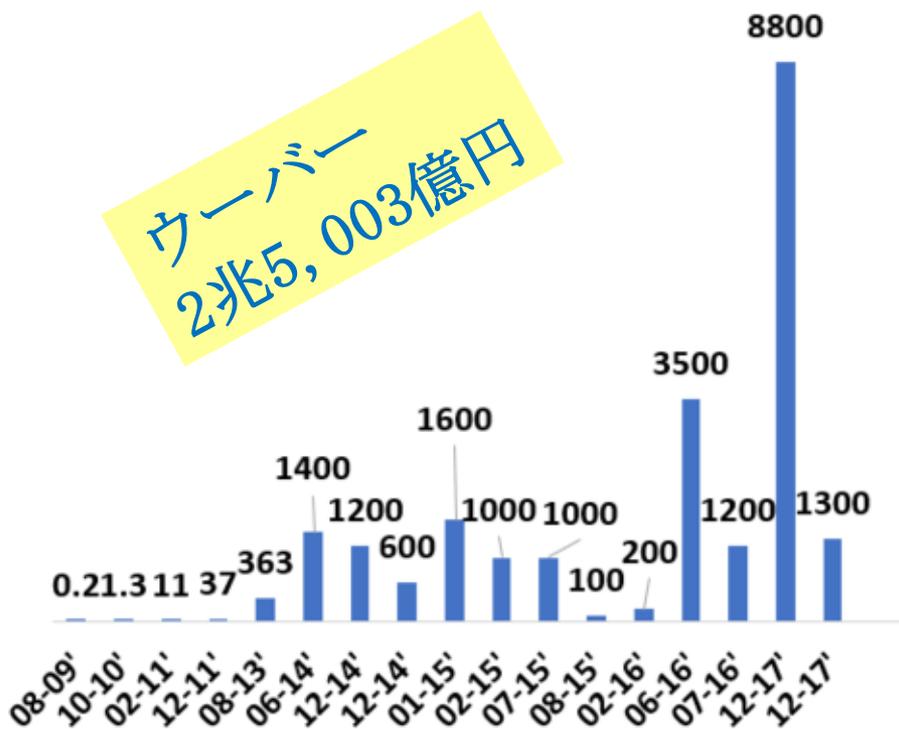


Internal Market and Consumer Protection



**The Social Protection of  
Workers in the Platform  
Economy**

Uber's Fund Raising History (\$ Million)



Didi's Fund Raising History (\$ Million)





**UBER:  
A PONZI  
SCHEME?**



Uberman

---

**ferie**

---



2017年11月 アルフレード・ペレズ (Afredo Perez)  
2017年12月 ダニーロ・コーポラン・カスティージョ (Danilo Corporan Castillo)  
2018年02月 ダグラス・シフター (Douglas Schifter)  
2018年03月 ニカーノ・オチソール (Nicano Ochisor)  
2018年05月 ユー・メイン・ケニー・チョウ (Yu Mein Kenny Chow)  
2018年06月 アブダル・サレーヘ (Abdul Saleh)  
2018年10月 ファウスト・ルナ (Fausto Luna)





International  
Labour  
Office  
Geneva



## Organizing on-demand: Representation, voice, and collective bargaining in the gig economy

Hannah Johnston  
Chris Land-Kazlauskas

CONDITIONS OF WORK AND EMPLOYMENT SERIES No. 94

INWORK

ISSN 0286-0821

2017・10 EXTRA ISSUE Vol. 321

権利闘争の理論と実践とを結ぶ

季刊・労働者の権利

# 労働者の権利

## 労働者の権利白書 2017年版

- 第1章 労働立法の動向と労働者の現状
- 第2章 労働相談と個別的労働紛争解決制度
- 第3章 労働者の権利をめぐる情勢と課題
- 第4章 労働裁判・労働委員会の現状と課題
- 第5章 各地報告

【資料】日本労働弁護団 2016/2017年 活動報告

日本労働弁護団